

本学における節電・省エネ等の対応について



省エネ王に
オレはなる！

全学における対応

1. 空調の室温設定を夏季は28℃、冬季は20℃（体感）に設定、扇風機やサーキュレーターの併用
2. PCの省電力設定、冷蔵庫の集約・温度設定の見直しを徹底
3. 夏季・中間期（4月-11月）におけるトイレ暖房便座・温水機能、電気温水器の停止
4. 待機電力の削減徹底（テレビ、レコーダー等の機器未使用による主電源OFF）
5. クールビズ・ウォームビズの徹底
6. デコ活の促進（デコ活：<https://ondankataisaku.env.go.jp/decokatsu/>）

教職員へのお願い

1. 不在室における空調・照明のOFF（停止）【各室】
2. 執務室等における小まめな消灯の徹底（昼休み、間引消灯）【各室・共用箇所】
3. ブラインド、カーテン、網戸の活用【各室】
4. エレベータの利用制限（上下2階の階段利用推奨）

学生へのお願い

1. 教室における小まめな消灯の徹底（少人数による教室利用は極力行わないでください。（電力消費を伴わない場合を除く））
2. ブラインド、カーテン、網戸の活用
3. 夏のハンディ扇風機（静音）・うちわ・扇子の利用、冬のひざ掛け・ブランケットなどの活用（教職員も同様）

※上記対応に際し、熱中症対策等に留意

本学における設備メンテナンス・整備対応について



人は努力する事を
やめたとき初めて
敗北する！

設備メンテナンス等の実施

【メンテナンス内容】

1. エアコンフィルターの定期的な清掃【1回／2年】
2. 窓ガラス遮熱フィルムによる空調負荷の低減【研究講義棟・図書館・アゴラ・大学会館・留日・本部管理棟 トップライト、南面】
3. 電力・ガスの見える化による使用電力・ガスの把握と省エネ意識の啓蒙【学内ホームページにて閲覧可】
4. 廊下部分の照明器具のセンサー制御、間引き点灯【研究講義棟・本部管理棟・AA研・留日センター・屋内運動場】
5. 研究講義棟授業時間帯以外の空調停止【本部管理棟管理室にて中央制御】
6. コージェネレーションシステムによる発電及びDRへの対応、廃熱の空調利用【研究講義棟・本部管理棟】

計画的な設備整備の実施

【今後予定している設備更新内容】

1. 太陽光発電設備の整備
(令和6年度整備箇所:アゴラ・グローバル屋上)
2. 高効率空調機更新
(令和6年度整備予定箇所:研究講義棟、留日センター等)
3. 照明のLED化
(令和6年度整備箇所:研究講義棟5～8階)

節電における効果例



空調設備

研究室25㎡(15畳)の空調機を
1時間停止すると
約25.6円/h・台 削減



暖房・温水便座

トイレ暖房・温水便座を1日停止する
と
約16.5円/日・台 削減



照明器具

研究室25㎡(15畳)の照明を
1時間切ると
約3.8円/h 削減
(直管型LED照明3灯で試算)



電気温水器

電気温水器を1時間切ると
約13.5円/h・台 削減

